

A0273

1号機関車保存車+客車1両付

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A0273
JANコード	103319
商品名	1号機関車保存車+客車1両付
商品系形態	塗装済完成品
素材	合金・ABS樹脂
予価	9,800円
発売予定	
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	1872年(明治5年)10月14日、新橋～横浜に日本に初めての鉄道が開業するに際して、イギリスのバルカン・ファウンドリー社から輸入された1B形タンク式蒸気機関車です。輸入当初は「クラスE」と呼ばれ、1897年に創設された鉄道作業局では「A1形」、1909年に鉄道院が形式番号を整理したときには「150形」と呼ばれました。不具合が多かったため、煙突の太さやドームの位置、缶の高さなどが改造されました。輸入当初は花形機関車でしたが、続々と登場する大型蒸気機関車に押されて入換え専用機となり、1911年には島原鉄道へ譲渡されました。その後国鉄では博物館を開館するために、島原鉄道の1号機関車を1B1形タンク機関車600形と交換しました。現在秋葉原の交通博物館に保存され、1997年に重要文化財に指定されました。
商品	日本で最初に走った蒸気機関車を製品化 弁慶・義経号に続く、マイクロエース蒸気機関車シリーズ、技術の集大成 金属ボディ採用・小型モーターを開発し、機関車に動力を搭載することを可能に 機関車の美しい装飾を見事に再現 1号機関車は、多種の改造を受けて交通博物館に眠る現在の仕様を再現 A1クラスとは別ボディを使用して、煙突の形状・ドームの位置を作り分け 「マッチ箱」と呼ばれた小型木製2軸客車が1両付属 客車は全セット共通の仕様です 黒染車輪採用 当製品は1/120スケールです 牽引力の都合上、機関車には客車を4両以上連結しないで下さい 小型モーターを使用している関係上、長時間の連続運転や高速走行をすると発熱の恐れがありますのでご注意下さい
パッケージ	クリアケース入り
オプション対応	なし
関連商品	A0270 1号機関車A1クラス+客車1両付 A0274 1号機関車用客車 2両セット A0275 1号機関車A1クラス+客車4両 木箱セット A0276 1号機関車保存車+客車4両 木箱セット
特記事項	JR東日本商品化許諾済